

平成20年2月8日

各位

会社名 ユニパルス株式会社
代表者名 代表取締役会長 吉本 喬美
(コード番号 6842 東証第二部)
問合せ先 取締役経営統括本部長 和田 倫幸
TEL 03-5148-3000

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業況の動向等を踏まえ、平成19年11月16日の平成19年9月期決算短信発表時に公表した連結業績及び連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 業績予想数値の修正

(1)平成20年9月期 中間連結業績予想数値の修正(平成19年10月1日～平成20年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	2,985	235	240	135	25円10銭
今回修正予想(B)	2,743	309	314	192	35円70銭
増減額(B-A)	△242	74	74	57	—
増減率	△8.1	31.5	30.8	42.2	—
(ご参考) 前中間期実績(平成19年9月期中間期)	2,542	196	219	17	3円23銭

(2)平成20年9月期 通期連結業績予想数値の修正(平成19年10月1日～平成20年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	6,176	490	500	296	55円04銭
今回修正予想(B)	5,909	558	567	337	62円67銭
増減額(B-A)	△267	68	67	41	—
増減率	△4.3	13.9	13.4	13.9	—
(ご参考) 前期実績(平成19年9月期)	5,102	392	451	60	11円20銭

(3)平成20年9月期 中間個別業績予想数値の修正(平成19年10月1日～平成20年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	1,900	260	264	157	29円20銭
今回修正予想(B)	1,780	291	344	227	42円21銭
増減額(B-A)	△120	31	80	70	—
増減率	△6.3	11.9	30.3	44.6	—
(ご参考) 前中間期実績(平成19年9月期中間期)	1,854	340	353	90	16円76銭

(4)平成20年9月期 通期個別業績予想数値の修正(平成19年10月1日～平成20年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	3,800	446	454	272	50円58銭
今回修正予想(B)	3,650	495	559	352	65円46銭
増減額(B-A)	△150	49	105	80	—
増減率	△3.9	11.0	23.1	29.4	—
(ご参考) 前期実績(平成19年9月期)	3,508	500	549	123	23円04銭

2. 修正理由

(個別)

当中間期の売上高につきましては最近の業況を考慮いたしました結果前回公表した業績予想を若干下回る見込みになりました。

しかし、国内外の製造業向けウェイング、ファクトリーオートメーション計測機器を中心に製品ラインナップの見直しによる機種統合及びモデルチェンジなどにより原価改善を行ってきたことによる高採算製品が設備投資需要に支えられ好調に推移しているため、営業利益、経常利益及び中間純利益に関しましては前回公表した業績予想を上回る見込みとなりました。

通期業績予想につきましても、上記の影響等により、売上高は前回公表した業績予想を若干下回る見込みに、営業利益、経常利益及び当期純利益につきましては前回公表した業績予想を上回る見込みになりました。

以上の理由から、上記の通り業績予想を修正いたします。

(連結)

個別業績予想の修正に子会社の最近の業況を考慮いたしました結果、中間期及び通期の売上高は前回公表した業績予想を若干下回る見込みに、営業利益、経常利益及び当期(中間)純利益につきましては前回公表した業績予想を上回る見込みになりました。

以上の理由から、上記の通り業績予想を修正いたします。

(注)上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づき判断したものであります。従いまして、実際の業績は様々な要因により、この予想とは異なる場合があります。

以上